

グループワーク

令和7年度在宅医療・介護連携推進支援事業 研修会議Ⅱ

- ・東京会場:11月 5日(水)
- ・仙台会場:11月7日(金)
- ・大阪会場:11月18日(火)
- ・福岡会場:12月9日(火)

グループワーク 1 - 1 : 自己紹介

(20)

1. あなたご自身が、85歳になった時、**どこで、誰と、何をしていたい**ですか？

あなたにとっての「大往生」は、どういう状態でしょうか？

お一人、付箋1枚、太マジックで文字を大きく、書いてください。(5)

2. グループで自己紹介(15)

1) 司会・進行を決めてください

2) お一人ずつ、

①お名前 ②ご所属 ③在宅医療・介護連携推進事業に関わった年数

④あなたが今一番楽しみにしていること、ときめいていること、好きなこと

⑤「1」で書いた付箋の内容

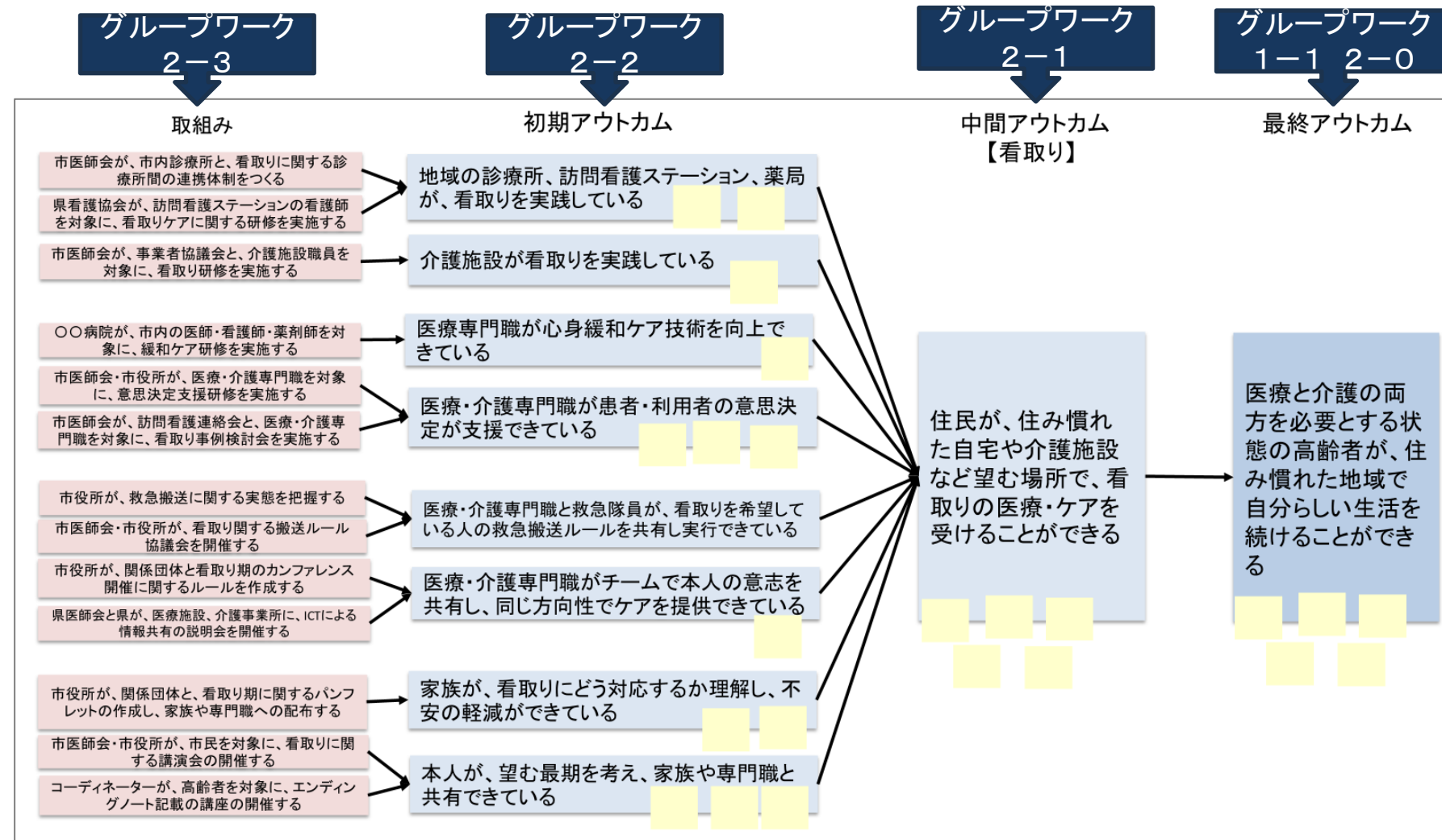
を、ご発表ください。

グループワーク 2：ロジックモデル作成を体験してみる

<ポイント>

- アウトカム(目指す姿)を明確化する
- まずアウトカムを考えたから、取組みを検討する(バックキャストिंग)
- アウトカムと取組みの繋がりが(=論理の整合性)を考える

ロジックモデルの完成を目指すのではなく、考え方や作成過程を体験します



模造紙出来上がりのイメージ

グループワーク 2 - 0 : 最終アウトカムを設定する

(5)

1. 書記を決めてください。
2. 模造紙の右端に、最終アウトカム

「医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができる」

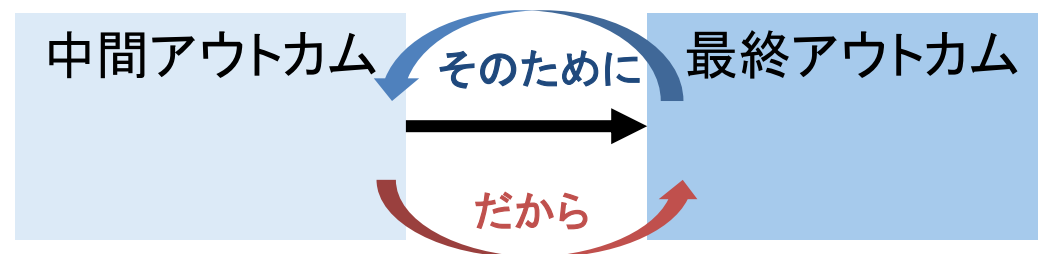
を書きましょう。

3. その下に、「グループワーク1-1:自己紹介」で書いた皆さんの付箋を貼りましょう。

グループワーク2-1：中間アウトカムを設定する

(20)

1. 在宅医療・介護の機能の4場面のうち、関心がある場面をグループで1つ、選んでください。
①退院支援 ②日常の療養支援 ③急変時の対応 ④看取り
2. 最終アウトカムを達成するために、各場面で、住民がどういう状態になっていることが必要か、1人付箋に1枚、書きましょう。
3. 書いた付箋をグループで共有し、同じような内容の付箋はまとめましょう。
4. 付箋の内容をもとに、中間アウトカムを記載しましょう。 **※主語と述語に注意**
「(患者・住民)が、~~になっている」／「(患者・住民)が、~~できている」
5. 最終アウトカムと中間アウトカムの「つながり」は良いか、声に出して確認しましょう。



グループワーク 2 - 2 : 初期アウトカムを設定する

(30)

1. 中間アウトカムを達成するために、

・地域の医療・介護専門職がどうなっていることが必要か

・地域の医療・介護専門職がどういう連携ができていることが必要か

・患者・住民がどうなっていることが必要か

1人付箋に2枚、書きましょう。

2. 書いた付箋をグループで共有し、同じような内容の付箋はまとめましょう。

3. 付箋の内容をもとに、初期アウトカムを記載しましょう。 **※主語と述語に注意**

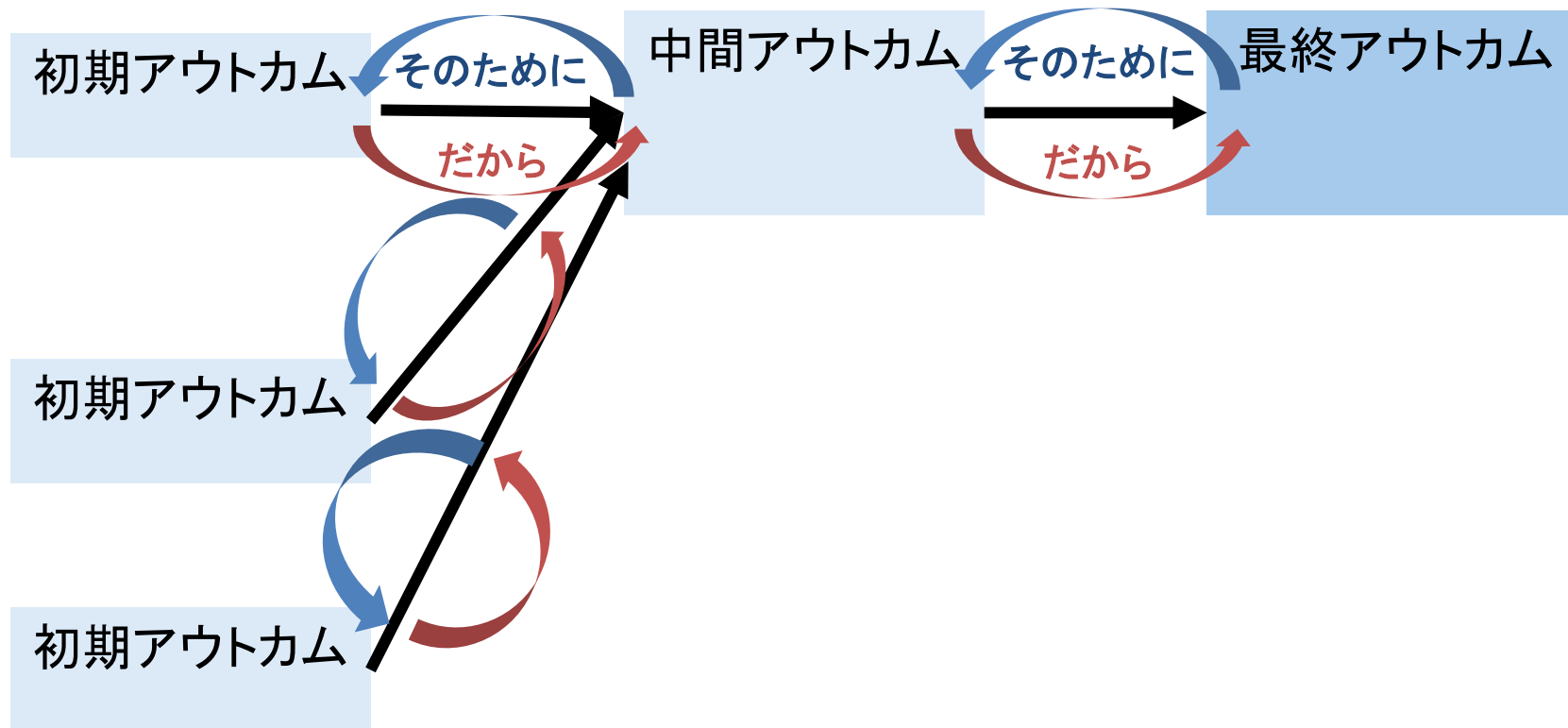
「(医療・介護専門職)が、～～なっている」／「(医療・介護専門職)が、～～できている」

「(●●)と(◆◆)が、～～なっている」 **※具体的な職種名を挙げる**

「(患者・住民)が、～～なっている」／「(患者・住民)が、～～できている」

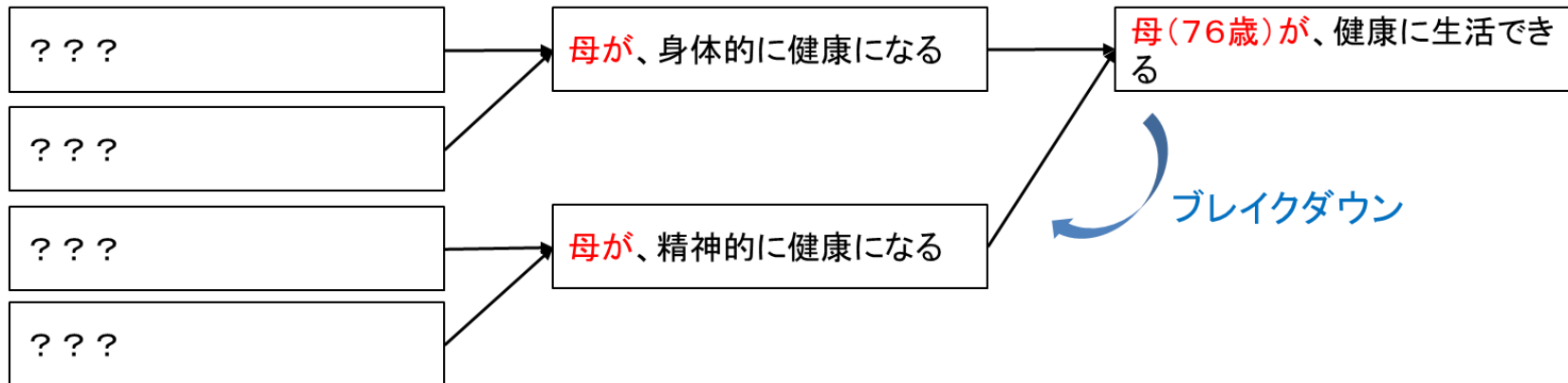
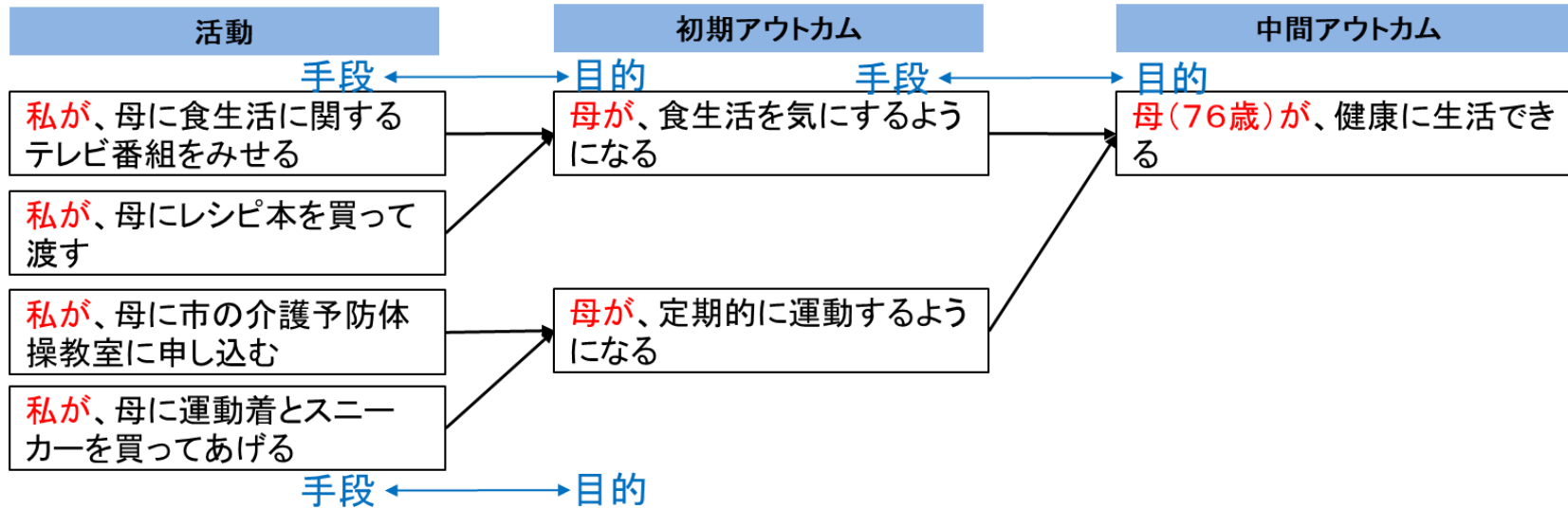
グループワーク 2 - 2 : 初期アウトカムを設定する

4. 中間アウトカムと各初期アウトカムの「つながり」は良いか、声に出して確認しましょう。



5. 中間アウトカムを達成するために、今の初期アウトカムで十分か検討し、必要な場合は追加しましょう。

ポイント 結果・原因／目的・手段の関係になっているか？



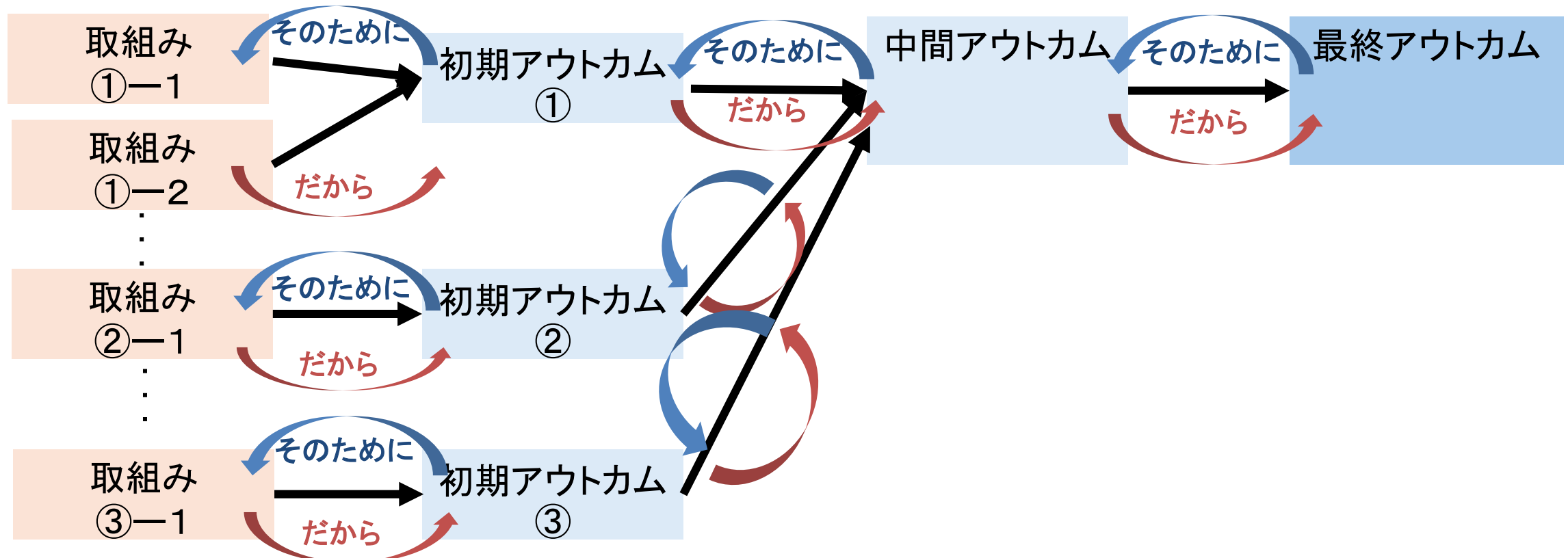
グループワーク 2 - 3 : 取組みを考える

(30)

1. 初期アウトカムを達成するために、あなたは何に取り組むのか、何に取り組みたいか、
1人付箋に2枚、書きましょう。 ※主語と述語に注意
「(あなた、あなたの立場や所属)が、〇〇を対象に～～する」
 - ・実施できるかどうか分からないけれど、やってみたい取組みでOK
 - ・現在実施している取組みで、初期アウトカムに効果がありそうな取組みもOK
2. 書いた付箋を、該当する初期アウトカムに貼りながら、グループで共有しましょう。
3. 同じような内容の付箋は、初期アウトカムの達成に効果が高そうなものにまとめましょう。
取組みがないものがあれば、グループで考えましょう。

グループワーク 2 - 3 : 取組みを考える

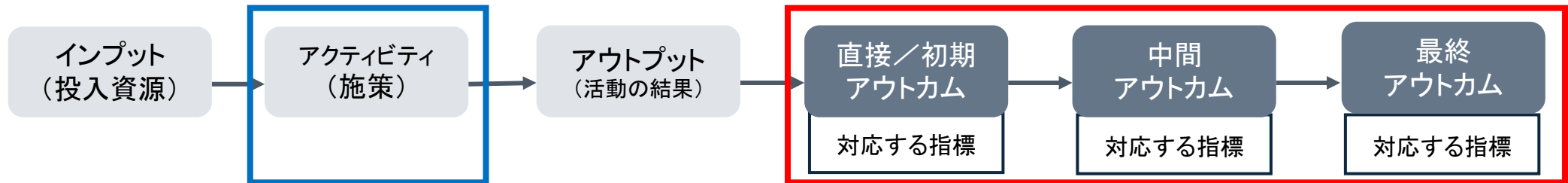
4. 初期アウトカムと取組みの「つながり」は良いか、声に出して確認しましょう。



5. 全体的に取組みとアウトカムの主語と述語は正しいか、取組みが働きかける対象と初期アウトカムの主語が合致しているか、確認しましょう。

ポイント

アウトカム、施策の主語・述語が明確に記載してあるか



「(活動主体：行政や関係機関) が～～する」

「(患者・住民) が～～になる、～～できる」

もしくは

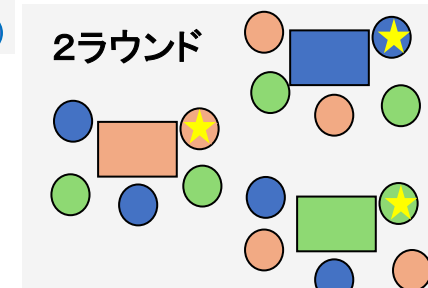
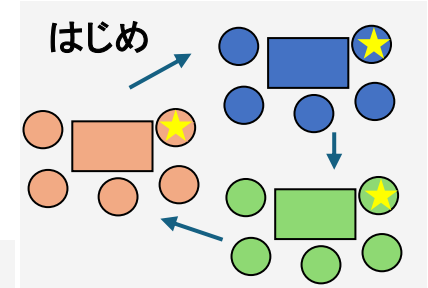
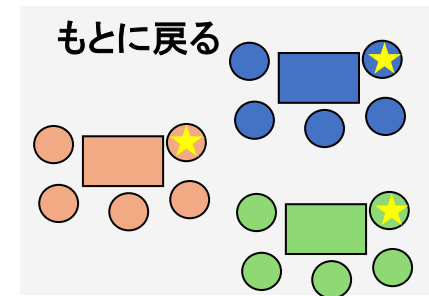
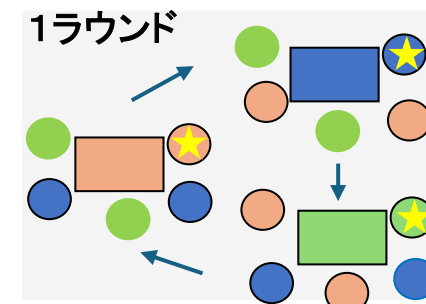
「(地域の医療提供体制／医療等提供者) が
～～になる」

グループワーク 2 の共有 ~ワールドカフェ風~

(35)

1. グループで、司会・進行の方=ホスト、を一人残して、他のメンバーは他のグループへ移動します。
2. ホストは、新しいメンバーに、グループでどのようなロジックモデルを作ったのか、ポイントは何か、どんな意見が出たのか、紹介します。
3. メンバーは、ホストの説明を聞いて、「いいね！」と思ったところにシールを貼り、理由を伝えましょう。コメントを付箋に書いて貼りましょう。
4. メンバーは元のグループに戻ります。
5. グループの中で、他のメンバーからどんな意見があったのか、他のグループでどんなロジックモデルを作っていたのか、感想など共有しましょう。

× 2ラウンド



グループワーク 3

(20)

地域の「目指す姿」を実現に向けて
地域で効果的な事業・取組みを行っていく／今より効果的な事業・取組みに改善していくために

- ① 研修後すぐに取組みたいこと、できそうなこと、研修内容で活用したいこと
- ② 少し時間をかけて取組みたいこと、できそうなこと、研修内容で活用したいこと、
- ③ 研修内容について、地域の誰と、どのようなことを共有したいか
- ④ その他、気づいたこと、感想、なんでも
について、個人で記入し、グループで意見交換してください。
グループワーク3のシートに記入して提出してください。